

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	ソルフェージュ3		
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期		
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数		
単位数	1単位			授業形態		
教科書/教材	適宜、資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	大山桂佑	実務経験の有無・職種	有・シンガー／ミュージシャン／ソングライター／プロデューサー			
学習目的						
アレクサンダー・テクニックを主な単元として用いる。音程や音階の声による実践、習得に進み、リズムトレーニングやサイトシンギングの実践をし、シンガー／音楽家として必要な技術を習得する。						
到達目標						
自分の歌声を自ら分析、考察、理解できるようになる。自分の声がどういった楽曲に向いているか、また歌いたい楽曲を歌うには自分の声をどのようにコントロールすればいいか、表情を付けるにあたってそれらをどうすればいいかを考えることで、実際の歌唱の場（ライブなど）で活かせるようにする。						
授業概要	ストレッチ、カウントプレス、種々のリップロール、数字によるスケール訓練、ハミング、ハーモナイズ、リズムエクササイズ、ストレートシンギングなど。					
注意点	この授業では、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。学習したエクササイズを授業以外でもレギュラーベースで復習実践すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備考			
評価方法	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	導入	基礎的発声を用い各々の音域や特性を分析。声に対する悩みを聞く。次回までに自由曲を用意				
2回	個性について	表現における個性の真意を考える。各々がアカペラで自由曲を歌唱。意見をシェアする				
3回	ボーカルトレーニング①	ストレートシンギングと声の判別				
4回	腹式呼吸強化のための様々なエクササイズ	腹式呼吸をマスターし、歌唱に活かした実践を行う				
5回	声区にとらわれない発声法の習得	発声法をとりいれた音階の訓練を行う				
6回	プレスのエクササイズ	プレスの方法、位置などを考えて実践に繋げる				
7回	音程や音階の声による実践アドバンス1	正しい音程、音階が歌えるよう奈訓練法を習得する				
8回	ハーモニーのトレーニング	音の響きを感じながら声を出す訓練を行う				
9回	12345678を使ったスケール音程トレーニング	正しい音程でのスケール歌唱を行う				
10回	音程や音階の声による実践アドバンス2	各度数の間隔を感じながら歌う				
11回	リズムトレーニング	リズムパターンに合わせて体を動かし、歌えるようにする				
12回	シンガーとしてのわきまえ	プロのシンガーについての理解				
13回	総合的なパフォーマンスの実践アドバンス1	エクササイズの成果を確認する				
14回	総合的なパフォーマンスの実践アドバンス2	エクササイズの成果を確認する				
15回	自由曲を歌ってもらい、声の状態を総合的にチェックアップ	全体のまとめ				